



クリーンセンターだより

発行：日野市クリーンセンター ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606



新可燃ごみ処理施設建設に向けて 地元の皆さまと話し合いを進めています。

新可燃ごみ処理施設の建設、搬入路等周辺環境の整備など、日野市・国分寺市・小金井市の3市による共同処理を進めていくことについて、地元の方々との話し合いを進めています。

各地区と意見交換会を行いました（平成27年12月以降）

百草園団地自治会：地元の住民の皆さまと平成27年12月13日に意見交換会を開催

百草園自治会：地元の住民の皆さまと平成27年12月19日に意見交換会を開催

落川次世代環境協議会：平成28年1月30日に意見交換会を開催

上記の他、新石自治会ごみ広域化対策委員会・新井自治会新可燃ごみ処理施設連絡会と情報交換会を開催

意見交換会では、下記の情報を提供しました

①日野市の財政状況について

日野市を取り巻く財政状況は、決して明るいものではなく、非常に厳しいものである。そのためにも、財政的メリットの大きい広域化によるごみ処理にご理解・ご協力をお願いしたいと説明しました。

②環境影響評価について

「事業概要」として、処理能力228t／日（114t／日×2炉）、煙突の高さ85m、工事の着手（平成29年）、本格稼働開始（平成32年）について説明を行い、排出ガス濃度の自主規制値について全国トップクラスの厳しい基準を設けて行くことを改めて説明しました。

また、環境に及ぼす影響の評価として、新しい施設が与える影響は著しく小さく、「周辺住民の皆さまの健康を害することはありません。」と説明しました。

③周辺環境整備について

ごみ収集運搬車両の搬入路整備や北川原公園の整備に係る費用は2市の負担で整備すること、その他今後どのような整備を行うかについては、地元の皆さまの意向を伺いながら日野市が決定すること、周辺環境整備を行う地域は、クリーンセンターから半径500mの地元自治会が生活圏となる範囲で進めていくことなどを説明しました。

地元合同の協議会について、施設建設時の協定や運営方法などについて同一の場で意見交換ができればと考えていることをお話ししました。

搬入路の整備について

搬入路となる多摩川堤のC-2号線工事が平成27年度も行われています。一部天候等の都合で年度末までの完成が間に合わないため、契約を変更し工期を延長して行っています。(H28.5末完了予定)

このため、お花見の時期も工事を行うことになり、毎年桜の開花を楽しみにいただいていた近隣住民や多くの市民の皆様にご迷惑をおかけして申し訳ございません。今回の工事が完了すると歩道が整備され、お花見や新緑を楽しむことができる散策路が整備されます。

工事完成後は皆様の憩いの場としてご利用下さい。

北川原公園の整備について

北川原公園の整備について、昨年10月に開催した説明会では搬入路の整備に対する多くのご意見をいただき、市で検討を行い、改めて2月7日に地元の皆様に説明会を開催し、法令を遵守してクリーンセンター専用路として暫定整備していくことを説明しました。



説明会で出された意見（抜粋）

○長期間使用するものを暫定とは言わない

○公園を整備していくべきだ

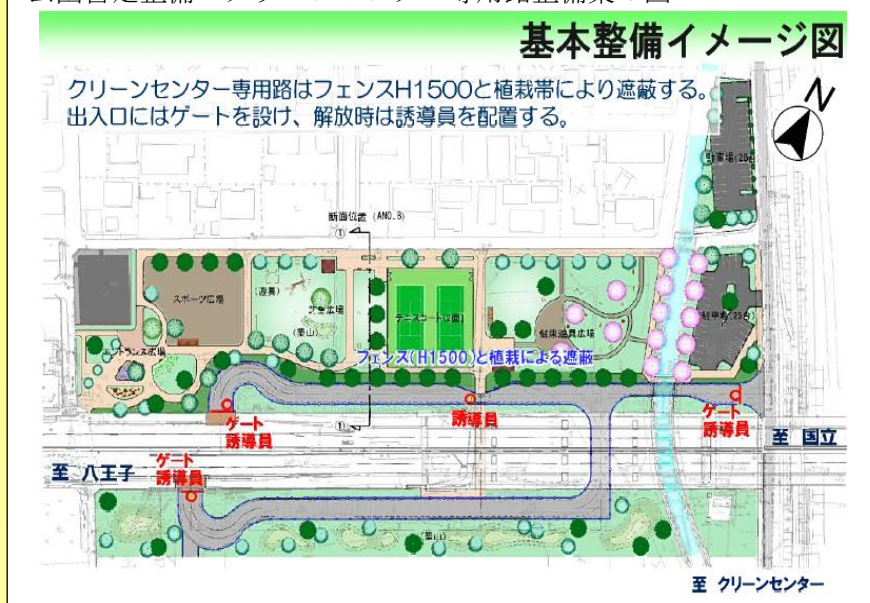
○通過交通を避けることに理解した

○前回の提案より知恵を絞っていただき評価する

○搬入路と公園を別に整備していくようだが、公園開園が遅れないようにしてほしい

○地元として多摩川堤を通るルートへの見直しを改めて要望している。着々と進めてほしいなど

公園暫定整備・クリーンセンター専用路整備案の図



周辺環境整備について

新可燃ごみ処理施設を国分寺市・小金井市と共同で処理するにあたり、2市から周辺環境を整備するために係る費用を負担していただく覚書を締結し、平成25年度より下記事業を2市からの負担金で行っています。（一部都補助金なども充当）

平成27年度からは、周辺環境整備負担金は浅川清流環境組合を通じて日野市に支払われています。

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| ○平成25年度事業 | 北川原公園基本計画策定・多摩川堤搬入路設計 |
| ○平成26年度事業 | 多摩川堤搬入路（C-2号線）整備工事（第一期）・北川原公園兼用工作物設計 |
| ○平成27年度事業 | 多摩川堤搬入路（C-2号線）整備工事（第二期） |
| | 北川原公園設計・石田地域公共用地購入費 |